

# 現代建築と瓦

## 建築セミナー

### in NAGOYA

CPD認定プログラム

多くの建築士・住宅建築関係者さまに  
瓦の安全性と優れた特性を知っていただくセミナーを実施します。



瓦屋根が生み出す日本の美しい風景は、日本建築美の象徴であるとともに、その高い耐久性から、日本の家屋を守り続けて来ました。

瓦が日本で使われ始めて1400年。過酷な自然環境にさらされる屋根材として、瓦以上に適性の高い材料は未だ現れていません。

近年ではデザインのバリエーションも増え、純和風建築はもちろんのこと、現代和風建築、洋風建築にも、瓦ならではの質感が住宅に重厚感高級感を生み出しています。

しかしながら、長引く不況による住宅市況の低迷や消費税後の反動、さらには金属屋根など他屋根材の攻勢もあり、瓦の需要が低下しております。

愛知県陶器瓦工業組合では、地震、台風などの災害に強い施工方法「ガイドライン工法」を推奨し、また「瓦は色あせない。再塗装不要」など耐久性の高さから、長い目で見れば経済性の高い屋根材であることを、設計士の皆様をはじめ、建築業界の皆様へPRさせていただき、「三州瓦」の需要喚起を図りたいと考えて、当セミナーを開催いたします。

万障お繰り合わせのうえ、是非ともご参加頂きたくご案内申し上げます。

平成27年1月27日(火)

会場 / ウィンクあいち(9F/901会議室)

時間 / 15:00~17:00(開場14:30)

参加費:無料(事前登録制) ※お申込み方法は裏面をご確認ください



さんちゃん



### 第1部：基調講演

## 「亀山市立関中学校の設計について」

「第16回葦賞 瓦屋根設計コンクール 金賞(経済産業大臣賞)受賞」物件

講師：高橋 政志氏(たかはしまさし)

株式会社石本建築事務所 名古屋支所 部長(一級建築士)



### 第2部：三州瓦プレゼンテーション

愛知県陶器瓦工業組合および全日本瓦工事業連盟の講師による、瓦と瓦屋根についての解説・紹介を実施いたします。

瓦の歴史から、形状の違いや施工方法など、質疑応答も交えてお応えいたします。

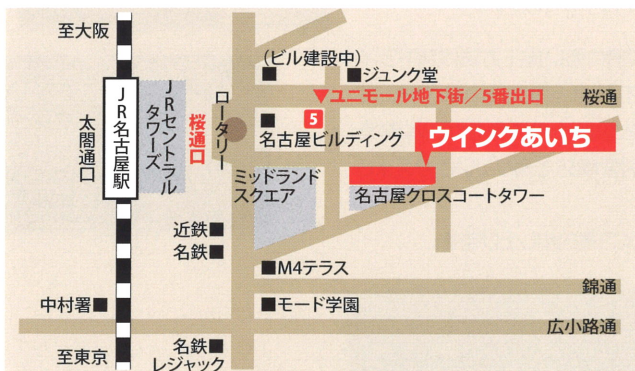
#### 会場のご案内

#### 会場／ウインクあいち(9F/901会議室)

〒450-0002 愛知県名古屋市中村区名駅4丁目4-38

◎JR名古屋駅桜通口からミッドランドスクエア方面／徒歩5分

◎ユニモール地下街／5番出口／徒歩2分



#### お申込み／お問合せ

#### 愛知県陶器瓦工業組合

〒444-1323 愛知県高浜市田戸町1-1-1 TEL:0566-52-1200

URL:www.kawara.gr.jp MAIL:info@kawara.gr.jp

#### FAXでのお申込み

## FAX：0566-52-1203

下記のお申込み書にご記入の上、本チラシ裏面をFAXにてご送付ください

#### 【現代建築と瓦／建築セミナー お申込み書】名古屋会場

お名前(フリガナ) \_\_\_\_\_

ご勤務先 \_\_\_\_\_ (所属)

ご住所 \_\_\_\_\_

電話番号 \_\_\_\_\_ FAX \_\_\_\_\_

メールアドレス \_\_\_\_\_

※ご記入いただきました事項は、本セミナーの運営、開催目的以外で使用することはありません。